

東やまと 社協



この写真は、2月初旬に2面の特集記事「地域に暮らす支援の担い手～生活支援員～」の日頃の活動の様子をイメージしていただくために、撮影したものであります。
現在は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、支援回数を調整し、密接な状況避けて、支援を行っております。

① 「政府の緊急事態宣言」を踏まえた本会業務等の取り扱いにつきましては、ホームページをご覧ください。



Spring. 2020 NO. 223
2020.4.25発行 社協だより

発行者／社会福祉法人東大和市社会福祉協議会
〒207-0015 東大和市中央3-912-3
TEL:042-564-0012 FAX:042-564-3680
https://www.higashiyamatoshakyou.or.jp/

特集

『ずっとここで暮らしたい』を お手伝いします！

- ・地域に暮らす支援の担い手～生活支援員～
- ・あんしん生活を支えるサポート体制

- 【その他の記事】
- ・傾聴ボランティア養成講座参加者募集など……P3
 - ・社協からのお知らせ(新型コロナウイルス感染症の影響による生活資金の貸付について 等)……P4

※下記のイベントや講習会等は、新型コロナウイルス感染症防止対策により中止や変更となる場合があります。

イベント・講習等のご案内

さわやか講座

ファミリー・サポート・センター
「さわやかサービス」では、協力会
員を募集しています。

活動内容は、小学生までのお子
さんのいるご家庭の子育て支援、また
産前産後の方への「家庭や、高齢
者等(障害者・病人含む)への家事支
援等です。ご自身の生活のなかの空
いた時間を利用して、地域の方をサ
ポートする活動に参加しませんか？
協力会員として登録し活動するた
めには、さわやか講座の受講が必要
です。協力会員になることを希望さ
れる方、さわやかサービスに関心
のある方、ご自身のために勉強した
い方など、ぜひ、さわやか講座にご参
加ください。

ヘルパー・看護師・保育士などの
有資格者大歓迎です。ぜひ知識や経
験を活かしませんか！

令和2年度 第一回さわやか講座
日時 ①5月26日(火) 午前9時30
分～12時
②5月29日(金) 午後1時30
分～4時

※2日間の受講が望ましい。
※社会福祉協議会
内容 ①高齢者の支援について
②子育て支援についてな
ど。

申込み ファミリー・サポート・セン
ター(社協内)
電話 042・567・0013
その他 さわやかサービスは、住民に
よる有償の相互援助活動で
す。1時間の活動で90円、
1,100円の謝礼をお支払
いしますが、お仕事ではあり
ませんので決まった額の収入
を見込めるものではありません。
※小雨決行

行程

社会福祉協議会→徒歩上
北台駅→(モノレール) 玉川
上水駅→(電車)東大和市駅
→バス→社会福祉協議会

※途中買い物の体験もしていただき
ます。

参加費 無料
※移動の際の交通費(IC
カードで532円)は各自で
ご負担願います。

定員 10名
申込み 5月18日(月)までに電話か
ファックスにて
電話 042・564・0012
FAX 042・564・3680

福祉祭協賛企業募集

福祉に対する理解の向上と啓発
などを目的に毎年、11月第2日曜日
に福祉祭を開催しています。
毎年、たいへん多くの市民の皆さ
まに参加いただき、盛大に開催され
ています。

福祉祭をさらに盛り上げ、市民に
とって活気があり、魅力的なお祭り
とするために、地域の企業、商店の
皆さまに協賛金を募集するもので
す。

企業等の社会貢献活動としてご
協力いただきますよう、ぜひご検討
ください。

協賛金 一口5千円(向こう可)
申込み 7月31日(金)まで
特典 当会広報紙等への掲載、福
祉祭当日、企業名等のアナ
ウンス等。

※詳細につきましては、ホームページ
をご覧ください。お問い合わせ
ください。

新型コロナウイルス感染症の 影響による休業や失業で生活 資金にお困りの方々へ

社会福祉協議会では、新型コロナウ
イルス感染症の影響による休業や
失業で、生活資金にお困りの方々に
向けた緊急小口資金・総合支援資金
の特別貸付を行っております。
※実施主体 東京都社会福祉協議会
・緊急小口資金
・新型コロナウイルス感染症の
影響を受け、休業等により
収入の減少があり、緊急かつ
一時的な生活維持のための
貸付を必要とする世帯。

詳細はHPにてご確認ください。
※相談は予約制と
なっております。
まずはお電話く
ださい。

問合せ
総務係貸付担当
電話 042・564・0012

令和2年度事業計画と予算

社会福祉協議会では、2年度予算
と事業計画が決定しました。詳細は
ホームページをご覧ください。
事業活動による収支

収入	2億4,118万円
支出	2億3,641万8千円
増減	476万2千円

特に重点的に取り組む活動
1 第五次地域福祉活動計画の策定
2 経営改善の取り組み
3 精神障害者地域生活拠点事業の
開始

当会理事のご紹介

任期 令和2年度定時評議員会まで
(敬称略・順不同)

野中 明人
千坂 真樹
鈴木 セツ子
神原 久子
菅野 文字
杉本 実
塘 弥寿子
中澤 正至

事務局長人事異動

新任	4月1日付
事務局長	尾又 齊夫
事務局長次長	高橋 宏之
事務局長	関田 守男

退職

3月31日付	
事務局長	野田 守男

正職員募集

障害福祉の仕事に関心のある方
あなたの資格や知識を障害のある
方の豊かな暮らしのために活かして
みませんか。

採用予定日 令和2年8月1日
受験資格 精神保健福祉士・社会福
祉士・看護師・保健師(経
験不問のいずれか)
年齢要件 36歳以下(例外事由・3号
の1)
応募方法 5月1日(金)以降ホーム
ページでお知らせします。
詳細は、ホームページの募集要項を
ご覧ください。

募集 登録ヘルパーさん

ヘルパー資格のある方、一緒に働き
ませんか！
仕事未経験の方、ブランクのある
方も大丈夫です！
慣れるまで丁寧に説明し、同行し
ますので心配はいりません。
興味のある方お気軽にお問合せ
ください。

介護職員初任者研修修了
者
旧ホームヘルパー2級以
上お持ちの方
給与 時給二五〇円から

善意のご寄付

次の方々から善意のご寄付がありました。
厚くお礼申し上げます。
(敬称略・順不同・単位:円)
(令和元年12月26日～令和2年3月31日受領分)

お名前	金額
東大和テニス連盟	9,050
中央キリスト福音教会	20,000
泉くらぶ	6,094
芋窪西自治会第九資源回収部	10,000
店内募金(24件)	23,639
その他匿名8件	113,969
合計	182,752

募金箱設置協力店

以下のお店には社協の募金箱を置いて
いただいております。(敬称略・順不同)

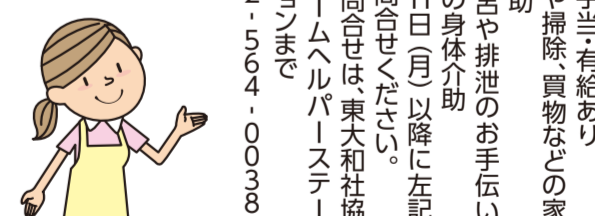
寿司大和
清川
葉子あかぎ
森の風接骨院
大むら
進士薬局
クボタ米店
山崎米店 芝中支店
理容 カントリー
山崎米店 桜が丘支店
ヘアハウスケイズ
(株)しまや
(有)宮崎商店
(株)尾崎商店
珈琲倶楽部
丸信青果
いなげや玉川上水店
とみん葬祭
音楽珈琲 音楽居
ミヤモト薬局
フラパドリング
小川屋肉店
小嶋園(有)

PR検討委員会より

物によって手に入る安心も
勿論あるけれど、人への信頼
と人のやさしさによって手
に入る安心は本心に直接こ
ろに響いて来るなあと感じま
す。

本号で紹介された生活支
援員の皆さんと普段から活躍
されている社協職員の方々
への信頼感とそのやさしさの
あとを追いつ、自分にもきつ
と何か出来るんじゃないかと
勝手に「ひとりワクワク」して
いるこの頃です。与えてよろこ
び、与えられてよろこぶ。まご
とに深いですね。

委員長 朝比奈 美樹



東京都福祉人材センター 多摩支所

福祉のお仕事をお探しの際は、どうぞご利用ください！

●開所日:月曜日～金曜日
●開所時間:9:00～17:00
●相談受付時間:9:00～13:00、13:00～17:00
●休業日:土曜、日曜、祝日、
年末年始(12/29～1/3)
〒190-0012 東京都立川市曙町2-34-13
オリンピック第3ビル7階

TEL:042-595-8422
FAX:042-595-8432

とみん葬祭

地元だからその「安心」と「信頼」

直葬 15万円(税別)
家族葬 25万円(税別)

東大和市市民葬儀指定業者

0120-594-419
24時間年中無休

本社:東大和市清原2-1279-7

補聴器

訪問・在宅カット承ります！

全国介護美容福祉協会会員の店
お一人で外出が困難な方
ご自宅に訪問致します

カット料金 ¥2,750(税込)
美容室ぐるぐるへあー
奈良橋2-603-1103
042-563-8699

認定補聴器専門店
久米川補聴器専門店
サントイム
出張相談承りますー
メーカー各種取り扱い

0120-51-4133
久米川駅南口徒歩1分 東村山市栄町2-21-3
木曜日休 駐車場ご案内します。

④ 一回の社協だよりは、6月15日発行予定です。

地域に暮らす支援の担い手、生活支援員

(地域福祉権利擁護事業)

地域福祉権利擁護事業は

社協職員である「専門員」が支援のコーディネートをし、市内に住む「生活支援員」が本人のお宅を訪問します。市役所などから届く郵便物の中には、内容が難しく、よくわからないものがあります。生活支援員は本人と一緒に書類を読み、理解を助け、手続きをします。また、生活費を銀行におろしに行ったり、福祉サービスの利用料を振り込んだり、といったお金に関するお手伝いをすることもあります。東大和社協では現在13名の生活支援員が活躍しています。



「ボランティアの延長みたいな感じです」と話す支援員の磯部さん

ことで、買い物や外食先のことでお話
が弾むこともあるそうです。とても柔
らかな話し方をされる磯部さんを、利
用者のAさんは「とてもやさしい人」と
照れ臭そうに話されました。
「Aさんが通っている作業所の、イチ
ゴ味のフッキー美味いですよね。
あれも僕が作っているんですよ。
コーヒーマもあから今度食へてみ
てください。」
と二人の会話は弾みます。Aさんの
クッキーを作る時の苦労話に、磯部
さんは以前お子さんと一緒にお菓子
作りをされたことを思い出しながら
耳を傾けていました。
自分とは価値観の違う利用者の行
動に戸惑ったり心配したり、時には一
緒に喜んだり、いつもまるで家族のよ
うに感じられています。

「ぜひこのお仕事をやってみたい。
と生活支援員の公募に応募してくだ
さったのは淵上さんです。医療の現場
で働いていたことのある淵上さんは、
病気をもちながらも頑張っていて宅生
活を送る方たちを見、
「あらゆる医療はここに繋がって
いるのだな。」
と感じ、その支えになりたいと思っ
たそうです。
その方によって全然違う。物の使い
方も生活の仕方。初めていくお宅は
どんな方なのかいつも楽しみ。
と、笑顔で話されました。
実際の支援の中では、
「自分が役に立っているんだな。」
と感じることも多々あり、地域社会の
中で自分の存在意義を感じてもらえ
る機会にもなっているようです。四
人暮らしの男性のお宅に何うな
んてことはそれまでありませんし
たからな。



「この仕事を通して色々な勉強にもなります」と話す支援員の淵上さん

あんしん生活を支えるサポート体制（成年後見制度推進機関）

成年後見制度とは

認知症、知的障害、精神障害などにより、判断能力が十分ではない方の権利を守る制度です。ご本人の意思を尊重し、心身の状態や生活状況に配慮しながら法律面や生活面でその人らしい生活をお手伝いする人を「成年後見人」等といいます。制度には2種類あります。判断能力が不十分になる前…「任意後見制度」判断能力が不十分になった後…「法定後見制度」



人のお子さんがあるお家では、お母さんが支援員のお仕事を始めて、子どもたちにも変化がありました。福祉ってなに？と興味を持ち始め、夏に体験ボランティアに参加し、石けんとつくりなどを体験しました。最近では手話に興味津々です。子どもたちと過ごす時間を大切にしたいと淵上さんは、
「子どもの送迎や学校行事などの時に融通してもらえらる事はなかなかないのでありがたいです。」
と地域で働く良さを話してくれました。
このように、社協で実施している地域福祉権利擁護事業は、地域住民である生活支援員の活躍なしでは成り立たない事業です。

地域で成年後見人等として活動、支援している人(親族・専門員)からお話を聞きました
ご主人の成年後見人：Mさん



●後見人となったきっかけは？
同居していた夫の母親が亡くなり、私たちが暮らしている家が遺産分割の対象となりました。相続人である夫は病気で判断能力が不十分であったため、私が夫の後見人となりました。

●社協の成年後見制度推進機関(以下、社協)をどのように知りましたか？
知人から成年後見制度があることを聞かされ、市内の司法書士に相談したところ、社協を紹介されました。制度はもちろん、私達の住むこの地域をよく知っている方で本当に助かりました。

●社協に相談して良かったことは？
制度の内容も進め方も全く分からないところから始めたので、社協に頼りました。家庭裁判所への申立てや、私が後見人になった後も相談できるのが助かりました。

●今後、成年後見制度の利用や親族の後見人等を考えている方へ言いたいこと
お悩みになっている方や心配に思っている方がいらっしやうと思っても社協に相談してみてください。どんなところなのか見学だけでもよいと思いますよ(笑)。
社協の職員は「こんなに良いことをやっています」ともってアドバイルしてくださいね。



市内で成年後見人等として活躍する司法書士：Sさん



●東大和市内で何人の後見人をしてますか？
現在は三人です。司法書士会の立川支部として、他市でも多く受任しています。

●東大和市の良いところは？
コンパクトにまとまっている土地であるため、移動しやすく支援しやすいです。とても住みやすい地域だと思います。

●社協(推進機関)との関わりはいつ頃から？
地域の専門職として運営委員に就任するなど、社協に推進機関が設置された当初(約11年前)から関わっています。その後、地域福祉権利擁護事業の利用者が成年後見制度に移行したケースを受任しました。

●後見人として、社協と連携して良かったことは？
ある高齢のご夫婦のことです。この方たちは、社協や市、高齢者ほつと支援センター、ケアマネジャーなど多くの支援者に支えられていました。私もそのチームの中の1人として関わったことで理想的な支援ができたと思います。
最終的には夫婦で同じ施設に入所し、落ち着いた生活を送れたと思います。関係機関の協力があってのことと家の整理や残った支払いの対応など、円滑に行うことができました。

●さいごに市民の方へ一言！
一人で抱え込んだり、悩まないでください。些細なことでも社協や市そして地域の専門職に相談してください!!

「あんしん東大和」では、利用している福祉サービスに関する苦情解決のお手伝い(介護保険関係を除く)や、専門家による「ふくし法律相談」「成年後見専門相談」なども行っています。お気軽にお電話をください。

成年後見専門相談	ふくし法律相談
6/25(木) 8/27(木)	5/28(木) 7/16(木) 9/24(木)

●いずれも13時30分～
●おひとり45分間。あらかじめ概要をお伺いします。(予約制)
●10月以降も開催を予定しています。

あんしん東大和は制度などの理解を広げるため、PR活動や相談支援に取り組んでいます。

5月26日(火)9時～正午

あんしん東大和
042(590)0018
～ご相談は無料です～

向原市民センターにて当会職員による出張相談を行います。詳細はあんしん東大和まで。

当初の予定と変更になっています。また今後の状況により延期または中止となる可能性があります。

	初級		中級		上級	
	①昼クラス	②夜クラス	①昼クラス	②夜クラス	①昼クラス	②夜クラス
回数	全38回(講演会・合同交流発表会を含む)予定					
開催日	6月19日～3月12日 毎週金曜日		6月17日～3月10日 毎週水曜日		6月18日～3月18日 毎週木曜日	
時間	午前9時30分～11時30分	午後7時～9時	午前9時30分～11時30分	午後7時～9時	午前9時30分～11時30分	午後7時～9時
場所	社会福祉協議会、その他					
定員	各クラス30名					
対象	平成16年4月1日以前に生まれた方で、市内在住・在勤・在学の方		平成16年4月1日以前に生まれた方で、初級を修了した市内在住・在勤・在学の方		平成16年4月1日以前に生まれた方で、中級を修了した市内在住・在勤・在学の方	
費用(テキスト・資料代金)	社協会員:5,440円 非会員:5,990円 (テキスト代 3,240円込)		社協会員:2,200円 非会員:2,750円 (テキスト代 なし)		社協会員:3,700円 非会員:4,250円 (テキスト代 1,500円)	
申込み	当会ホームページから申し込み、または申込用紙に必要事項をご記入の上、社会福祉協議会へ郵送・FAXまたは窓口へ持参してください。 ※募集要項を必ずご確認ください。 ☆5月15日(金)必着(申込み多数の場合は抽選)。 ☆必要に応じて面接を行う場合があります。 ☆記入漏れ等、不備がある場合は受付できないことがありますのでご注意ください。 <お問合せ> ご不明な点はお問合せください。 〒207-0015 東大和市中央3-912-3 電話:042-564-0012 FAX:042-564-3680					

一年に二度限りの大募集!!あたらしいこと始めて見よう☆
令和2年度手話講習会受講生大募集!

毎年11月から12月にかけて行っている歳末たすけあい募金。昨年の募金では、子ども達からこんなうれしいお便りと一緒に募金をいただきました。

「笑顔で皆さん元気でありますように。私達のおこづかいです。使ってください。」

皆さまからの募金は、地域福祉のために大切にに使わせていただきます。ありがとうございました。
令和元年度歳末たすけあい募金総額1,613,573円
(募金実績の詳細は当会ホームページをご覧ください。)

ほつとひと息

ボランティアセンターより

ボランティア募集!

○東京多摩いのちの電話
第37期電話相談員ボランティア募集

「東京多摩いのちの電話」は「命をつなぐ・気持ちをつなぐ・明日へつなぐ」の志のもと、電話相談を受け、活動に取り組んでいます。あなたもボランティアとして活動してみませんか。

<研修期間・内容>
前期:2020年9月～2021年7月 講義、体験学習等
後期:2021年8月～2022年2月 インターシップ、講義、ロールプレイ等

<研修場所・日時>
多摩地区の公共施設等で月に2回程、主に土・日・祝日

<受講料>
前期41,000円 後期30,000円(助成金制度あり)

<公募期限>
2020年7月11日(土)

<対象者>
2020年9月1日現在満23歳以上65歳以下の方

<問合せ>
認定NPO法人東京多摩いのちの電話事務局
TEL:042-328-4441 FAX:042-328-4440

傾聴ボランティア養成講座

傾聴ボランティア養成講座を開催いたします。施設や高齢者宅で傾聴の活動を行ってみたい方、傾聴に関心がある方、傾聴について学んでみませんか。

日時 6月12日(金)～7月17日(金)
毎週金曜日
(全6回のうち1回現場実習。)
13時30分～16時(最終日のみ17時まで)

会場 社会福祉協議会

参加要件 全6回出席できる方。
講座修了後にボランティア活動できる方。

参加費 3,500円

定員 21名

申込み 6月5日(金)まで

東大和ボランティア・市民活動センター
TEL:042-564-0035

※新型コロナウイルス感染の影響で延期等になる可能性もありますのでご了承ください。